

未来創造志塾 16期第3回(2017. 5. 15)

ワクワク系「顧客ロイヤリティ・マーケティング」第3回

参考テキスト: 小阪裕司著「価値創造の思考法」 博報堂行動デザイン研究所著「行動デザインの教科書」

価値創造の思考法 第3回 システム思考

5月13日(土) 井関産業(株)45期経営計画発表会

安並社長から「デザイン思考」×「システム思考」

事例＝視点のリフレーム 経営のヒント197 あなたの「ストーリーテリング」はどのパターンですか？

カンブリア宮殿「タマノイ酢」企業事例の取組み

- ① 短期で部署移動……短期 VS 長期 部分最適 VS 全体最適 個人 VS チーム
- ② 体験型研修 ……チーム・体を動かす
- ③ プロジェクト型 ……チーム
- ④ 30分間スポーツ時間…発散と集中・健康管理
- ⑤ 5年間契約社員 ……ダイバーシティ経営 報酬 VS 働き甲斐

社会をシステムとしてとらえる(48p)

目的とその構成要素とその相互の因果関係…社会システム(万物は全て、目的と要素で出来ている)

社会システムの特徴(52p)

- ① システムの構造は、システムを構成する諸要素と要素間の因果関係に基づく
- ② 構成要素間には複雑な相互関係がある
- ③ 原因が結果を生み、その結果が又原因を生む、フィードバックループを成す
- ④ フィードバックループが多重である
- ⑤ 非線形である
- ⑥ 直接的に分かりにくい性質を持つ
- ⑦ 原因と結果、原因と現象が時間的、空間的に離れている
- ⑧ 諸現象は1回しか起きない(すべては個別具体的な1回性の事象である)

見えざるものの大切さ(54p)

複雑系の生態系

全体の構造を俯瞰的な視座、大きな視野で世界を観る(森を観る)

ここからその目は、消費行動、商品、お客さんの頭の中へとミクロな世界へ降りていく。(気を見る)

そしてまた最後に、この視座と視野に戻って行く。

第6章 こうして未来の収益と失う危機を予測する

第3のアプローチ(238p)

- 図6-1 顧客と絆と売上、収益の関係:「絆」因果関係モデル(239p)
- 図6-2 顧客と絆を生む:因果関係ループ図①(251p)
- 図6-3 絆が売上と利益を生み出す:因果関係ループ図②(251p)

顧客の旅デザインマップ(177p)

- 図4-1 顧客の旅デザインマップ(177p)
- 図4-2 「顧客の旅デザインマップ」とゲームボードのマスイメージ(177P)

「ワクワク系マーケティング」・・・人の心と行動がビジネスの結果を生み出す！（心→行動→現象）

商品情報(モノ)は心が動かない！

買いたい！と思わないと絶対に買わない。・・・お客さんが頭の中で「価値」と認識したものだけが価値
感性情報→「動機付け」→意思決定→行動→売上

究極の質問「どうして、私がいま、あなたから、この商品を買わなければならないのか？」

今、何故？ ワクワク系実践会なのか？

グループワーク:アイデア出し
=「価値要素採掘マップ」別紙)

究極の質問

「どうして、私がいま、あなたから、
この商品を買わなければならないのか？」

- ① どうして？→買う理由（基本動機）
- ② あなたから？→あなたから買う理由（差異点）
- ③ いま？→いま買う理由（緊急性、希少性）

顧客の旅「デザインマップ」

集客からファン化（絆客・支援客） までのデザインマップ（RPG）



「売上を追いかける」よりも「お客様の幸福感」を追いかけれ！

- ①見込み客ルートを多く持つこと
- ②お客が動く動力は「悦び」・・・「悦び」を感じてもらうには親切
- ③最初に買った後が肝心だ。
...メンバー・サンキューレター・プレゼント・セールスレター・ミッションレター
- ④毎月毎月、お客に会わないで会う！
- ⑤鮮度が大切→賞味期間がある

シナリオ(脚本)は常に全体像を把握する！仕組みを創る、後は勝手に動く。
①シナリオは全体で考える。創造するプロセスに重点を置く。
②人間は感情で動く！ 顧客の視点で考える！

感動 21 日間プログラム

・・・その目的は？ 意義・意味・価値は？

・・・評価の指標は？（目標設定）

・・・プロセス（どのような努力）は？

→GW:ミッションレターの価値・意味は？

振り返りシート (アクティブラーニング)

究極の質問「一番ダイジなのは何だと思えますか？」

Step 1 1分間、自分ひとりで考えてメモする。

Step 2 グループで、今回の発表者を決める。

Step 3 3分間、グループで話し合う。

Step 4 代表者が3分間プレゼンテーション (メンバーはサポートする)

振り返り・シート (価値・意義・意味・貢献)

名前 _____

1. 究極の質問「一番ダイジなのは何だと思えますか？」

2. なぜ、そう思ったのか? 感じたのか? 3. 具体的な事例は? 4. これからの行動はどうするのか?